

2002年5月16日

NO. 10

# 又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 谷岸 孝士  
富山市下新町 4-27  
TEL 076-441-0800  
URL: www.s-mataichi.com

## 天下り規制の骨抜きに反対！ 小泉「公務員改革」は特権官僚を温存

又市議員は、一連の小泉流「公務員制度改革案」がその名に反し、一般公務労働者には「能力別等級」「信賞必罰」をちらつかせ無権利におとす一方で、エリート養成コースの新設など特権官僚制を強めることを批判してきた。

4月1日の行政監視委でも又市議員は、同案中の「天下り規制緩和」を採り上げた。現行制度では高級官僚について人事院による承認制だが、これが小泉案では各省大臣の承認へすり替わり、容易になるしくみ。

又市議員は最近の具体例として「製薬会社と厚生官僚、農水次官と食肉業界団体、国立病院の入札で旧厚生OBの関与、ゼネコンと旧建設・現国交省、国税庁OB税理士が後輩たる税務署に圧力」といった例、また「現職派遣では旧自治省が多数の府縣市町村の主要ポストに送り込んでいる例も同様だ」と指摘。片山総務相、石原行革相に対し「民間人を含めた天下り事前監視の委員会をつくるなど、現行の人事院のもとに監視機関を設けるべきだ」と迫った。

## 薬のカプセルは 牛骨ゼラチンが原料！

## BSE安全対策は大丈夫か？

又市議員は4月15日行政監視委で、医薬品カプセルの原料に使われている牛の骨・皮由来のゼラチンについて質問した。

【写真】BSE発生後、食用以外でも

脳・内臓・骨髄等由来の医薬・化粧品は原産国や牛の部位により規制、2,600品目が回収されたことになっている。

又市議員は、悲惨なヤコブ病(BSEと同じ原因のヒトの脳症で、脳硬膜移植により発生)の例を挙げ、**抜取り検査、消費者レベルでの回収を要求。**

またカプセルは「危険部位でない」とされているが、「**医薬品は病気を治すつもりで使用するもの。これでヤコブ病の可能性が強まるのではたまらない。尊い人命の犠牲を無にしないよう、さらに強固な対策を**」と求め、あわせて「各省がもっと外国の知見や消費者、被害者の声に敏感に反応するよう体質の転換を」と迫った。



## 井上前議長ら喚問し、疑惑解明せよ 又市議員、国対で野党の先頭に

又市議員の野党国対をリードした大車輪の迫及で、参院議長井上裕氏はついに議長辞任・議員辞職した。公設秘書が地元(千葉県鎌ヶ谷市)公共工事の6,400万円といわれるあっせん利得を受け「1,000万円恐喝された」等によるもの。

しかしこの疑惑はまだまだ深い。このため参議院野党は8日に一致して「声明」を出し、井上氏らの証人喚問実現まで「不退転の決意で臨む」ことを確認している。一方衆院では野党が鈴木宗男議員の証人再喚問を要求中。

与党はこれらを拒否、放置したまま有事法制、医療保険改悪などの悪法審議を強行しようとしている。14日現在、これら疑惑解明の場を予算委とする方向で調整中だ。